

国の債権に係る情報の公表

厚生労働省(労働保険特別会計労災勘定)

歳入金債権の発生額及び消滅額等の推移

(単位:百万円)

	平成19年度								平成20年度								平成21年度							
	管理対象債権額				消滅額				管理対象債権額				消滅額				管理対象債権額				消滅額			
	前年度以前発生未消滅債権分		本年度発生分		前年度以前発生分		本年度発生分		前年度以前発生未消滅債権分		本年度発生分		前年度以前発生分		本年度発生分		前年度以前発生未消滅債権分		本年度発生分		前年度以前発生分		本年度発生分	
					うち不納欠損額		うち不納欠損額					うち不納欠損額		うち不納欠損額							うち不納欠損額		うち不納欠損額	
合計	47,480	28,957	18,523	27,293	10,218	707	17,074	26	44,191	29,563	14,628	23,670	10,418	710	13,252	6	46,187	30,535	15,651	24,914	10,927	831	13,987	1
備考	損害賠償金債権:31,026				返納金債権:12,976				損害賠償金債権:31,384				返納金債権:8,990				損害賠償金債権:32,940				返納金債権:10,062			

※消滅額の項中「うち不納欠損額」は、歳入徴収官事務規程(昭和二十七年大蔵省令第四百一十一号)第二十七条第一項各号に該当する金額の合計額であり、消滅額の内数。

歳入金債権の年度末現在額の推移

(単位:百万円)

	平成19年度末現在額								平成20年度末現在額								平成21年度末現在額										
	一般分(徴収停止分を除く。)						徴収停止分		一般分(徴収停止分を除く。)						徴収停止分		一般分(徴収停止分を除く。)						徴収停止分				
	本年度発生債権分		前年度以前発生債権分		合計		本年度発生債権分	前年度以前発生債権分	本年度発生債権分		前年度以前発生債権分		合計		本年度発生債権分	前年度以前発生債権分	本年度発生債権分		前年度以前発生債権分		合計		本年度発生債権分	前年度以前発生債権分			
	履行期限到来額	履行期限未到来額	履行期限到来額	履行期限未到来額	履行期限到来額	履行期限未到来額			履行期限到来額	履行期限未到来額	履行期限到来額	履行期限未到来額	履行期限到来額	履行期限未到来額			履行期限到来額	履行期限未到来額	履行期限到来額	履行期限未到来額	履行期限到来額	履行期限未到来額			履行期限到来額	履行期限未到来額	
債権の種類																											
(部)																											
(款)雑収入																											
(項)雑収入																											
(目)																											
公務員宿舎使用料債権	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	0	-	-	-	0	-	-		
返納金債権	2,231	2	-	2,083	19	2,086	19	-	126	2,314	5	0	2,168	15	2,173	15	-	125	2,396	11	-	2,245	12	2,256	12	-	127
利得償還金債権	148	1	3	143	0	145	3	-	-	149	3	0	146	-	149	0	-	-	159	8	-	150	-	159	-	-	-
延滞金債権	3	0	0	2	0	2	0	-	-	3	0	-	2	0	2	0	-	-	1	0	-	1	0	1	0	-	-
弁償金債権	13	-	-	13	-	13	-	-	-	12	-	-	12	-	12	-	-	-	12	-	-	12	-	12	-	-	-
損害賠償金債権	17,790	1,192	241	16,064	286	17,256	528	-	5	18,039	1,225	140	16,537	130	17,763	270	-	5	18,702	1,418	225	16,907	141	18,326	367	-	8
利息債権	0	-	-	0	-	0	-	-	-	0	-	-	0	-	0	-	-	-	0	-	-	0	-	0	-	-	-
合計	20,187	1,196	245	18,308	306	19,504	551	-	132	20,520	1,234	141	18,868	145	20,103	286	-	130	21,273	1,438	225	19,317	154	20,756	380	-	136

※計数はそれぞれ単位未満切り捨てによっているので、端数において合計と合致しないものがある。